

## 令和２年度 事業計画について

我が国において、少子高齢化が急速に進展し人口が減少する中、白山市においても高齢化率（６５歳以上人口が総人口に占める割合）は、令和元年１０月１日現在の県の推計で 27.7%と平成 21 年の 20.4%から 10 年間で 7.3 ポイント上昇しています。

このような中、高齢者が意欲と能力がある限り年齢にかかわらず働き続けることができる生涯現役社会の実現に向け、シルバー人材センターの役割は一層期待されています。

当センターでは、引き続き会員の拡大、就業機会の確保に努め、安全就業や適正就業の推進、会員や職員の健康管理を図り、当センターのスローガンである「健康で明るくオープンなシルバー人材センター」を達成すべく、会員を対象とした交通安全講習会や健康講座、技能講習会等を開催し、会員のスキルアップと健康面のケア、事故防止に努めてまいります。

また、今年度が中期計画（平成 28 年度～令和 2 年度）の最終年度となるため、第 2 次中期計画を策定します。

白山市をはじめ石川県シルバー人材センター連合会等の関係機関のご協力のもと、以下の事業計画に取り組んでまいります。

### 1 基本方針

- (1) 会員の拡大の推進
- (2) 就業機会の開拓及び確保
- (3) 安全・適正就業の推進
- (4) 技能講習・研修会の開催
- (5) 組織体制の充実
- (6) 普及啓発活動の推進
- (7) 中期計画の策定

### 2 実施事業

#### (1) 会員の拡大の推進

会員の高齢化や受注事業に迅速に対応するため、特に若年層会員・女性会員の確保に努める。

- ・月 2 回の入会説明会の開催
- ・各支所での随時入会説明会の開催
- ・ハローワーク白山での出張相談の開催
- ・会員及び仕事の募集チラシを全戸配布
- ・家族会員の年会費の減額

(2) 就業機会の開拓及び確保

新規就業開拓と継続就業機会の確保・拡大に努め、自主財源確保を図る。

- ・ 企業への訪問、PR 活動の実施による就業開拓の推進
- ・ 市広報やケーブルテレビによる PR の実施
- ・ 適正就業の徹底と公平な就業機会の提供
- ・ 未就業会員の解消と就業率の UP
- ・ 空き家管理や高齢者世帯向けの家事援助などの新規事業の推進
- ・ 会員及び仕事の募集チラシを全戸配布（再掲）

(3) 安全・適正就業の推進

事故ゼロを目指し、安全・適正就業意識の醸成と啓発に努める。

- ・ 就業現場の安全パトロールの実施
- ・ 事故原因の分析と再発防止
- ・ ヘルメットなどの安全装備使用の徹底
- ・ 定期健康診断の受診及び健康体操の奨励
- ・ 交通安全意識の徹底と交通事故の防止
- ・ リフレッシュとしての軽スポーツ大会の開催

(4) 技能講習・研修会の開催

顧客ニーズに対応すべき技能の習得・向上に努めるための技能講習会や研修会を開催する。

(5) 組織体制の充実

センターの活性化と財政基盤の強化のため、新たな企画の展開と効率的な事業運営を目指した組織の見直しを推進する。

- ・ 会員にやさしい事務局づくり
- ・ 業務量の増大に伴う職員の適正配置と人員の確保
- ・ 財務規則等の遵守と管理体制の充実、効率的な事務処理による運営

(6) 普及啓発活動の推進

シルバー事業の周知徹底と会員の加入促進を目的とし、効果的な普及啓発活動を推進する。

- ・ 市広報やケーブルテレビによる PR の実施（再掲）
- ・ 市福祉健康まつり等への参加

(7) 中期計画の策定

現在の中期計画は、令和 2 年度で終了することになるため、令和 3 年度から令和 7 年度までを計画期間とする新たな中期計画を策定する。